

4月より新料金に改定

3月時点道内1万1千件

いたかガス

エネワンでんき

いちたかガスワン(札幌市、高橋雅行社長)は、

新電力ブランド「エネワンでんき」の新料金を4月より改訂し新料金プランの追加と一部料金値下げを実施した。

「エネワンでんき」は今年3月現在で、北海道電力管内で1万1000件を達成しているが、より広範な顧客に「エネワンでんき」の利用を促すため、サービスの一層の強化を打ち出したもの。

新料金プランの追加告知チラシ

道内全域でシエアを拡大

「エネワンでんき」は昨年4月、電力自由化の開

始と同時に低圧電力の販売をスタート、同社のLPガスや灯油の利用客を中心に格安プランを打ち出し、札幌圏、帯広圏、函館圏で顧客数を伸ばしてきた。また、昨年7月には「エネワンでんき」代理店制度を創設、道央から道南、道北にわたり現在35社の代理店による営業活動が進められ、道内全域でシエアを拡大している。

今回の料金改定では、同社商品(LPガス、灯油)の利用がなくても割引を手厚くしたプラン(エネワンスタンダード、エネワンLプラン)、または、基本料金3%引き。従

た利用料の多い家庭向けにさらに割引率の高いプラン(エネワンLプラン)を新設することで選択肢を拡げ、さまざまなシートの顧客が自分の利用料、スタイルにあったプランを選べるようにした。「エネワンLプラン」(新設)は、基本料金3%引き、従量料金が1キロワット時あたり一律27円。月50キロワット時の多消費家庭(4〜6人世帯想定)で北海道電力より年1万6884円お得。

上記割引%表記はすべて北海道電力従量電灯B単価(2017年3月現在)との比較となっている。